

性って色々あるの？らしさって何？

世の中には、男性と女性がいて、男性は男性らしく女性は女性らしく振舞い、思春期になったら異性を好きになり、結婚し家庭を作る事が「自然」「当たり前」と、あなたは考えていませんか？

しぐさや言葉づかい、好きになる性別など、「性のあり方」は、人の数だけのバリエーションがあり、個人の尊厳に関わる大切なものです。



参考

SOGI (ソジ)

SOGIは「性的指向」(Sexual Orientation)と「性自認」(Gender Identity)の頭文字を組み合わせた言葉で、あらゆる「性」のあり方を表す言葉として、国際的によく使われています。



みんな、それぞれの「普通」を受け入れ、お互いに認めあう社会にしましょう！

性的マイノリティの人たちはどんなことに悩んでいるの？

自分の性的指向や自認する性を表に出せないことで、日常生活をする上で多くの不安を抱えています。

- 男らしさ、女らしさを求められる
- 家族や友人など周囲に理解してもらえるかが不安で相談できない
- 恋愛や結婚の話をされたくない
- トイレや更衣室などの男女別の施設を利用できない
- 性的マイノリティであることを理由にいじめやハラスメントを受ける
- やりたい趣味やスポーツ、仕事を選べない
- 申請書類に記入必須の性別欄がある
- 各種証明書類に自認する性ではない性が記載されている

友人や家族などから「カミングアウト」されたら？

...

性的マイノリティ当事者であることを自らそれを誰かに打ち明けることを「カミングアウト」といいます。

- あなたを信頼して勇気をもって打ち明けてくれたことをよく考え、まずはじっくり耳を傾け、相手の思いを受け止めましょう。
- オーティング防止のためにも、誰と誰に伝えているのか、本人に確認しましょう。



オーティングに注意!!

本人の同意なしに、その人の秘密を他人にもらすことを「オーティング」といいます。

**オーティングは重大な人権侵害です
絶対にしてはいけません**

多様性を認め合う社会へ

「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が令和5年6月23日に施行されました。

性的指向や性自認などに対する周りの無理解や偏見によって、悩み苦しんでいる人がいます。また、年齢に関係なく、性のあり方が人と違うことで悩む人もいます。

私たち一人一人が性の多様性への理解を深め、互いに価値観や個性の違いを認め合うことが大切です。誰もが自分らしく、安心して暮らせる北九州市にしていきましょう。

まずは知ることからはじめませんか？

...

北九州市人権推進センターでは、性的マイノリティに関する書籍やCD・DVDの貸し出しを行っています。

また、人権問題をモモマルくんと一緒に考える動画を制作しており、人権推進センターのYouTubeチャンネルでも視聴できます。

人権啓発動画「モモマルくんと考えよう！」
LGBT 編はコチラから



お問い合わせ先

北九州市人権推進センター人権文化推進課
電話：093-562-5010

北九州市パートナーシップ宣誓制度

一方又は双方が性的マイノリティである2人が、互いに人生のパートナーとして日常の生活において相互に協力することを、**市長に対し宣誓する制度**です。法的に婚姻と同等の効果はありませんが、価値観や個性の違い、多様性を認め、当事者の生き方を後押しする制度です。詳しくは、HPをご覧ください。宣誓したカップルには「パートナーシップ宣誓書受領証」を交付します。



北九州市
HP